一般社団法人日本調理科学会 平成 26 年度第 2 回理事会議事録

日 時 平成 26 年 6 月 1 日 (日) 13:30~14:00

場 所 お茶の水女子大学 本館 209 号室 (東京都文京区大塚 2-1-1)

出席者 大越いろ会長、香西みどり筆頭に長・石井克枝は長・長野宏子副会長、

・綾部園子・新井映子・石田丈博・和泉眞喜子・磯部阳香・今井悦子・岡本洋子・笠倉知子・川原崎淑子・ 北尾 悟・坂本裕子・佐藤之紀・正田一貴・白杉直子・杉山智美・沼田貴美子・藤井恵子・松本美鈴・三成 由美(以上理事23名)、市川朝子監事 委任状出席者 會田久仁子・和泉秀彦(以上理事2名) 小川 宣子(監事1名)

本日の理事会は定款第33条(理事25名中23名出席、委任状2名、計25名)の規程 を満たし成立。

1. 会長挨拶

大越ひろ会長より新任監事、新任・再任理事らに対して挨拶があった。

2. 議長選出 大越ひろ会長

議事録作成人 白杉直子庶務担当理事

議事録署名人 大越ひろ会長、香西みどり筆頭副会長、市川朝子監事

- 3. 議事および報告
 - 1) 理事の職務分担の件

大越ひろ会長より、定款第25条による各理事の職務担当について説明があった(資料1)。4)の会計担当に松本美鈴氏を担当理事として加えた(会長推薦により理事に加わることについては総会で承認済)。各職務の担当について承認を得た。

2) 平成26年度学会賞の件

香西みどり筆頭副会長より、各支部より功労賞 5名の推薦をうけ、2度の学会賞選考委員会の審議を経て、会長に選考結果を報告、平成 26年度第1回理事会にて、学会賞1名、奨励賞1名、功労賞5名の受賞が決定したと報告があった(資料2)。: 学会賞は大喜多祥子氏、奨励賞は桒田寛子氏、功労賞は江原絢子氏、成田美代氏、比護和子氏、渕上倫子氏、的場輝佳氏である。

- 3) 平成26年度大会の件
 - ・大越会長より大会当日の式次第について説明があった(資料 2)。事業報告会と学会賞授賞式の報告事項は香西筆頭副会長が担当し、其々の開会の辞、及び閉会の辞は石井克枝副会長と長野副会長が担当することになった。
 - ・大会招待者について報告があった(資料3)。名誉会員に畑江敬子先生が平成26年度代議員総会で承認されたため、招待者に新たに加えられた旨説明があった。
 - ・次期開催地支部長挨拶は、今井悦子関東支部長が担当することになった。
- 4) 平成 26 年度事業計画及び収支予算書の件について、香西筆頭副会長より説明があった (総会資料 3)。資料の 3 (1) の学会誌の発行部数が 1800 部に訂正された。

5) その他

①事務局の体制について

大越会長より、事務局の庶務担当早川氏、学会誌担当井口氏の紹介があった。庶務の本 多氏、会員管理担当小林氏、電子ジャーナル担当河西氏との5人体制で勤務して頂く。

②理事会の電磁的方法について

大越会長より、入会者の承認の為の電磁的方法による臨時理事会の説明があった。 役員名簿と E-Mail アドレス、代議員名簿の所属など(別添資料)に間違いがあれば事 務局に申し出るよう依頼があった。

③規程の改正について

大越会長より「一般社団法人日本調理科学会会費に関する規程」(総会資料 4) について、現行の附則の最下段の一文の「内規」と、改正(案)の附則の最下段 2 行の「内規」をそれぞれ「規程」に書き換える旨報告があった。

④平成27年度大会について

同年8月24・25日に静岡県立大学(新井映子大会実行委員長)で開催予定であることが報告された。

⑤編集委員の追加について

石井副会長より職務分担表(資料 1)の理事以外の編集委員に早川文代氏(農研機構)が加わると報告があった。

⑥平成 26 年度大会について

実行委員長岡本洋子氏より、準備状況について報告があった。代議員総会及び理事会でポスターとチラシを配付したので、大学等においての掲示と同時に会員への参加呼びかけの依頼もあった。平成26年度大会の総演題数は211(口頭発表80、ポスター131)であり、昨年の奈良大会の演題数とほぼ同数(例年並み)である。

- ・佐藤之紀大会会長より、ポスター発表が多く、ポスター会場に入りきらないので一部を廊下に掲示する旨、説明があった。
- ・大越会長より、今後の大会のポスター発表にスピーチ等の負荷をかける等検討をしたらと提案があり、今後の課題となった。

⑦次回理事会について

大越会長より、次回理事会は大会前日の8月28日、時間未定(15:00~17:30の間の1時間半位)に開催することを検討中である旨、報告があった。

以上

署名人	議長	大越	ひろ	印
	理事	香西	みどり	印
	監事	市川	朝子	£Π